

第101号 (H10年創刊)

編集・発行：まちづくり推進委員

発行責任者：村山 朝志

令和4年11月15日発行

白菊の郷だより



立入町の世帯と人口
(11月1日現在)
世帯数：668世帯
人口：1895人
男性：948人
女性：947人

大親睦会

9月25日(日)3年ぶりに、
調整池・ホテル公園・東福寺横駐車場を利用して開催しました。
晴天に恵まれて暑い中、たくさんの町民の方で賑わいました。

子ども会による千本つりなどや、初めてのフリーマーケット、
キッチンカーによる模擬店。そして最後には
豪華景品が当たる抽選会が行われ、子どもも大人も
歓声をあげる中、大盛況の内に終了しました。



いっぱい遊んで食べて
楽しかった！
からあげやポテトなど
美味しかった！
小学生より



ヘアゴムで、フリーマーケットに出店させて頂きました。
出店すること、フリーマーケット、初めてのことでドキドキでした。
要領を得ない接客にも関わらず、皆さん優しく対応して下さいました。
品物を見て、子供たちが「可愛い～」と真剣に迷う姿が、嬉しかったです♪
子どもの欲しいのと、親の視点は違うので、次回機会があるなら、
こういうを用意した方がいいかな～とか考えるのも楽しかったです。
天気にも恵まれ、思ったよりも沢山の方に購入いただき、
楽しい1日でした。ありがとうございました。
自治会の方々、色々ありがとうございました。 34組 新美 博巳



第6回 立入自治会 文化祭

今年度11月5日(土)・6日(日)開催の全日程を無事に終えることができました。
文化祭開催にご来場いただいた皆様、文化祭の出展頂いた皆様、
文化祭に向けて御尽力いただいた皆様、全ての皆様にこの場を借りて感謝申し上げます。
本当にありがとうございました。

本年度は「交流」をテーマに準備をさせて頂き、
文化祭日曜日では東北地方の親睦を深める行事、
芋煮会と焼き芋を行いました。

何分初回でしたが準備分は完売となりお礼申し上げます。

これからも「立入自治会の文化」を絶やさぬよう、
「立入文化」を明日も来月も来年も継続する活動でありたいと思っています。
皆様の力添え誠に有難うございました。

出展数：158点
来場者数：280名



趣味の展示会

《来場者からのご意見・ご感想》

- ・地域の方と交流が出来てよかった
- ・初めて出展しました。楽しさがわかった。
これから毎年出します
- ・趣味や特技を発表される場があることは
素晴らしいです
- ・秋の風物詩、焼き芋、芋煮会よかった。
ご馳走さまです。 など



芋煮と焼き芋
むちゃくちゃ
美味しかった！
小学生より

T.G.G.C (立入グラウンドゴルフ同好会) 吉身学区交流G G大会で表彰

9月25日吉身学区自治会交流グラウンドゴルフ大会に立入自治会からT.G.G.Cから2チーム参加しました。吉身学区参加14チームの中で、我がT.G.G.C 2チームが3位と1点差で5位に入るという優秀な成績でした。また参加者84名の中で山崎和子さんが個人総合6位という素晴らしい成績でした。

私達T.G.G.Cのメンバーは3年前に同好会を設立し現在も27名が加入しており、天候さえ良ければ、週4～5日15人程度が集まり腕を磨き、会話を弾ませ、健康維持とコミュニケーションづくりに励んでいます。また2か月ごとにコンペを開催し日ごろの練習成果を競っています。

グラウンドゴルフは高齢者向けの楽しいスポーツであり健康維持に最適です。守山市内や自治会内の大会などグラウンドゴルフを通して地域のお役にも立ちたいと思っています。皆様のご入会をお待ちしております。

T.G.G.C代表：中野捷太郎 (090-5046-1785)



写真は10月15日のコンペに参加したメンバーです。

活動・イベント報告



総合防災訓練 10/16(日)



稲刈り 9/12(月)
立入が丘小学校
5年生



白菊の郷
リレーエッセー①



吉身学区
自治会交流
ソフトボール大会
9/11(日)



花の植替え
10/8(土)



吉身学区
防災訓練
10/29(土)



心と心をつなぐ
あいさつ運動
11/1(火)



子ども会と
白菊クラブの
G G 交流会
11/6(日)



キツネ、タヌキは姿を消したけど 5組 村山 朝志

学生時代の友人が訪ねて来た。今年の空梅雨明けがニュースになった頃だった。彼が立入町に来るのは大阪万博の年以來50余年ぶりになる。開店を待ちわびて守山駅前的高層マンション?の谷間の居酒屋にとび込んだ。ビール一杯ですぐに学生時代に戻りカンバンまで雑話がつづいた。1週間つづけて万博見物に行き、会場ではお互い生れてはじめて外国人と会話したこと、下手な英語で話しかけ上手な日本語で返されたこと、全国的なニュース、話題になっていた太陽の塔の目玉占拠事件、その現場に近づきすぎて警備のオバさんから拡声器を通しておこられたこと等々の昔話でカンバンまでは早かった。

万博会場からはいつも大阪発の終電特別号で帰った。草いきれの残る暗いたんぼ道をカエルの声を聞きながら帰った。50余年後...ホロ酔い気分を通る路は街灯で明るく照らされ酔って田圃に落ちる心配はない。“遠方より来る友”は我が家までの道すがら村周辺の“大変貌”への驚きをジェスチャー交えながら繰り返し語っていた。

翌日早朝友人は田圃のまん中にある点滅信号を指差しながら帰っていった。そうなんです。当時は村落(立入町)周辺一帯はたんぼ、畑でキツネ、タヌキファミリーも人間の周りで生活していたのです。今、カエルの大合唱の舞台だったたんぼは住宅に、ザリガニ、オタマジャクシの棲家は新型コロナに負けず走りまわる子ども達の学び舎に姿を変えた。

我が家の屋根に上がっても、もう陽に照らされ、キラキラ輝く湖面(琵琶湖)は見えない。どこか淋しさを感じるが50戸足らずの村落が800戸にとどかんとする街になり、同じ空気を吸い生活する仲間(住人)も2,000人をこえるまでになった。活気があり当時とは比べものにならない「元気なら又会おう」と言ってパラグアイに向かった友人と次に会えるのを楽しみに私ももうしばらくそんな白菊の郷で世話になりたいと思う。

令和4年11月、つれづれなるままに
私の内の立入町ミニ今昔を書き綴ってみました。

今後の主な予定

≪2022年≫

- 11月19日(土) ふれあい野洲川ウォーキング
- 11月20日(日) 美化作業
- 12月18日(日) ~27日(火) 年末夜警
- 12月18日(日) 自治会館年末清掃

≪2023年≫

- 1月 9日(月・祝) 左義長・日待ち(新川神社)

※新型コロナウイルスの関係で、開催予定変更・中止の場合もあり

● 編集後記 ●

白菊の郷だより第101号より新しく

「白菊の郷リレーエッセー」を企画しました。

第1回目は自治会長の村山朝志さんをお願いしました。

白菊の郷一立入町に住んで、移ってきて、生れて、感じたことと思うこと
その他日々の出来事等井戸端会議を文章にした軽い気持ちで応募して下さい。

長さは原稿用紙400字詰め1枚まで、短さは問いません。

小学生の作文からシニアの川柳、俳句まで

あなたのおはなしを聞かせて下さい。(編集係 和田耕三 高野智子)